



RPO指導者国際資格



指導者国際資格の取得

PJFは優れた選手の育成、健康的なコミュニティ作り、正しい知識や技能を備えた指導者が不可欠と考えています。

そういった指導者育成のためにRPO (Racket Pro)と提携し、資格取得の機会をご提供しています。世界でもっとも権威のある国際資格を日本のスポーツ庁傘下のJSPOの公認スポーツ指導者制度と連携し、ピックルボール界の日本のトップ指導者を育成しています。

RPO (Racket Pro) とは

アメリカにもいくつかのコーチングシステムがありますが、RPOは世界規模でコーチングシステムを構築しています。

また最高レベル3の指導者はPPAのトッププロを指導できる、権威あるハイレベルのコーチングシステムです。他のコーチ資格は取得すると次のレベルを受講しない限り、自分の知識が新しいルールや戦略から遅れてしまうことがありました。

RPOは取得後もRegular Update (情報の定期的更新)、Continued Education (継続的教育) をレベル1から行っています。コーチ陣も世界最高でCollin Johns (コリン・ジョーンズ: ベン・ジョーンズの兄弟でPPAダブルスランキング 世界1位 *2025年2月現在)、Josh Jenkins (ジョッシュ・ジェンキンス: PPAプロ選手でありTeam Joola一員。RPO教育最高顧問)、Inaki Balzola (イナキ・バルゾーラ: RPO国際ディレクター) が監修のみならず、実際に指導しています。